

校長室から
(R元年度)

ひがしなら通心

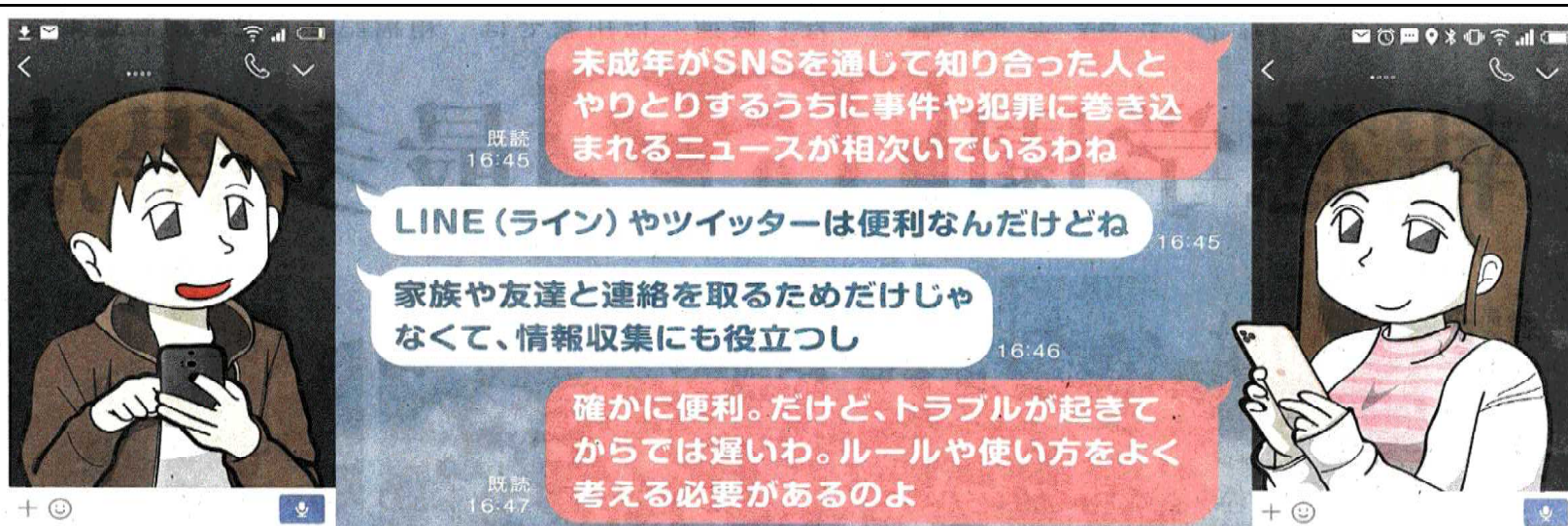
茨木市立東奈良小学校 川上 隆 No. 63

令和2年1月14日(火)発行

ある新聞
記事より

産経新聞12/29(日)より

SNSとどうつきあう？ Social Networking Service (ソーシャル・ネットワーキング・サービス)



1年で
1811人



警察庁によると、SNSを通じて犯罪被害にあった18歳未満の子供は平成30年に1811人に上ったわ。約4割がツイッターの利用者よ。誰とでも気軽につながるという特徴は危険と隣り合わせなの。

犯罪に 巻き込まれ

インターネットを通じて知り合った人と実際に会って連れ去られたり、だまされて裸の画像を送らされたりすることもあるんだよね。実際、どれくらいの被害があるのかな。

どれくらいの
被害？



SNS(会員制交流サイト) 登録された利用者同士が交流できるインターネット上の会員制サービスのこと。ツイッターやフェイスブックなどがある。10代に人気だった学生専用SNS「ひま部」は、不適切な投稿やなりすましが相次ぎ、犯罪に利用されることもあったため、年内でサービスを終了することを決めた。

危ない面も
あるの！



投稿した写真などの個人情報報が悪用される危険性や、気楽に発した言葉が炎上やいじめを引き起こすこともあるから気を付けて。デジタルタトゥーといって一度流れた情報は取り消すのが難しいのよ。

緊急時には 連絡手段に

でも、SNSには便利な側面もあるよね。緊急時の連絡手段にもなるし、何か調べたいとき、口コミを参考にすることももある。悩みをつぶやいて相談に乗ってもらうこともあるよ。

あると
便利だよ...



節度をも
ってね



読解力低下の要因の一つにSNSの普及で長文を読んだり書いたりする機会が減ったことが指摘されたわ。1日に触れる時間を決めるのも手ね。家族と話し合ってルールを持ってもいいわ。

読解力の 低下にも

この間、経済協力開発機構(OECD)の国際学習到達度調査(PISA)で読解力の低下が問題になったけど、SNSが関係しているとも聞いたよ。でも、ソーシャルゲームやツイッターもやり出すとやめられないんだ。

やめられ
ないんだ...



ペアレンタルコントロール 保護者が子供の使用するパソコンや携帯電話などの情報通信機器を管理すること。フィルタリングと呼ばれる機能を使って子供が閲覧するサイトや利用するアプリ、利用時間を制限することができる。位置情報を確認することも含まれる。

SNSと上手につき合うための チェックシート



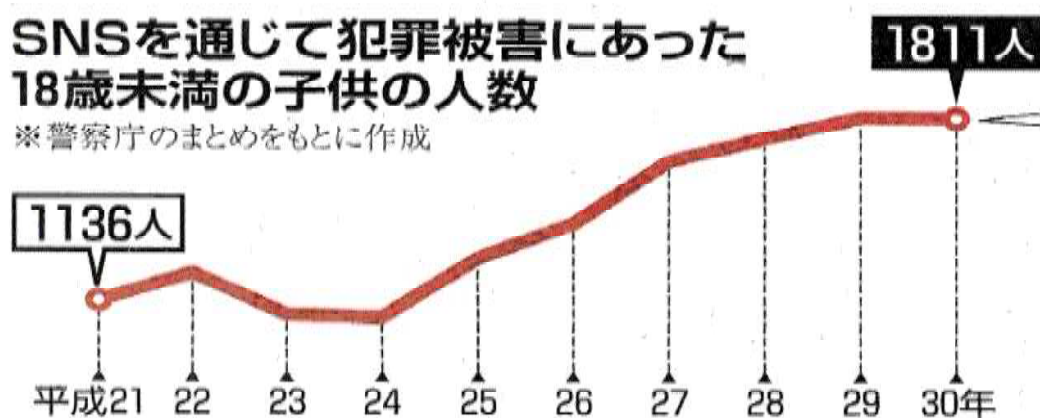
- ☐ ゲームとネットを合わせて使っていい時間を1日〇分、もしくは毎月の通信量を決めている
- ☐ 露出しすぎた写真を投稿しない
- ☐ 勝手に人物を撮影したり、無断でアニメや映画の写真や動画を投稿しない
- ☐ ネット上で買い物やお金のやりとりをするときは保護者の許可を得る
- ☐ 他人にIDやパスワードを教えない
- ☐ 公共の場で利用するときはルールを守る。歩きながら、自転車を運転しながらのながらスマホをしない



※内閣府の啓発資料などをもとに作成

SNSを通じて犯罪被害にあった 18歳未満の子供の人数

※警察庁のまとめをもとに作成



未成年がSNSを通じて
巻き込まれた事件のニュース



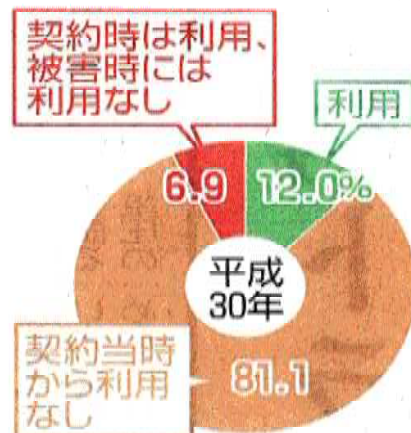
QRコードを
読み取って
アクセス➡



青少年を取り巻くインターネットトラブル

- ✓ SNSを通じて知り合った人と実際に会うなどして事件や犯罪に巻き込まれる
- ✓ 自撮り画像や、悪ふざけ画像を不用意に投稿。一度ネット上に流れると回収・削除は困難に(デジタルタトゥー)
- ✓ 友達同士のやりとりの中でも、ネット上では何げない言葉が相手を傷つけ深刻な問題に発展すること
- ✓ スマートフォンの使いすぎで生活リズムが乱れる危険性

被害者の フィルタリングの 利用状況



※調査合計1559人

実社会とルールは同じ

SNSを利用して生活を豊かにできるかどうかは、私たちの使い方次第です。

世界中の人とコミュニケーションを取って情報収集ができ、大規模災害などの緊急時には連絡が取りやすいなど、確かにメリットも多いです。ただし、犯罪やトラブルに巻き込まれるリスクがあることを常に心にとめておきましょう。知らない人について行かない。名前や住所を不特定多数の人に教えない。実社会で当たり前のルールはインターネット上でも同じです。

SNSと安全につきあうために、高校生が小中学生に教えてお互い理解を深めるという試みもあるそうです。みなさんも弟や妹、家族、友達と今一度、ルールやトラブル対処法について確認し合ってください。